

## 【記入例】

### 事業計画書

事業名 \_\_\_\_\_

団体名 \_\_\_\_\_

#### 1 事業の主旨・目的・ターゲット

- 都市ブランド推進事業の目的を踏まえた上で、何のために事業を行うのか、事業を行ったことによりどのような効果が得られるのかを、ターゲットを明確にした上で主観だけでなく客観的な視点で分かりやすく書いてください。

#### 2 事業内容（具体的に。事業内容が分かる資料がある場合は添付してください。）

- 事業目的を達成するための具体的な取組の中身を記入する欄です。
- 新たな展開を伴う既存事業を申請する場合は、これまで事業を行った際に気づいた点や反省点を踏まえ、どのような部分を新たに展開するのか分かりやすく書いてください。

#### 3 効果測定の方法、数値目標（集客数目標、PR目標など）、達成時期（具体的に）

- 都市ブランド推進事業の目的（※1）と申請事業の目的（※2）との両方について、数値目標等を書いてください。
- ※1 川崎の都市ブランドの向上やシビックプライドの醸成  
（例）川崎市でこのような効果測定を行う場合は、インタビューやアンケートにより、「(市外の方向けに) 川崎市のイメージについてどう思うか」、「(市民の方向けに) 川崎に今後も住み続けたいか」等について質問を行い、その回答を集計・検証しています。
- ※2 事業ごとに独自に設定  
（例）イベントであれば、入場者数や入場料収入などについて目標を定め、その目標が達成できたか否かを検証する。

#### 4 事業のアピールポイント（どの評価項目が最も優れているのか など）

- この事業のアピールポイント（理解度、先駆性・独創性、発展性・継続性、具体性・実行性、効果のどれが最も優れているか など）を記入してください。

#### 5 事業実施スケジュール

- 事業を実施するに当たっての作業内容・工程を記入する欄です。いつ頃、何をするのかが分かるように具体的に記入してください。
- このスケジュールどおり実施することを前提に、必要な経費を計上することになりますので、回数等について事業収支予算書と整合性を図るよう確認してください。

#### 6 事業実施体制

- 団体内での役割分担など、どのような体制で事業を進めていくのか記入してください。

## 【記入例】

### 7 発信・周知方法

- 事業の広報で活用できる手法を具体的に記入してください。

事業用ホームページ（PV数）、メールマガジン（読者数）、ブログ（PV数）、SNS（フォロワー数）、広告掲示等

### 8 ブランドメッセージ活用方法

- ロゴを広報物に掲出する、イベント名に活用するなど具体的に記入してください。

### 9 翌年度以降の事業継続に向けた方策及び翌年度以降の展開

- 翌年度以降も継続していくための工夫や翌年度以降に予定していることを記入してください。
- 単発事業の場合は、その理由を記入してください。